

「2026年度 UBCサマーセッションプログラム」・「2026年度 UBC2年目派遣プログラム」 募集要項

(2025年度 立命館・UBC GATE-EDIプログラム生対象)

1. プログラムの概要

本プログラムは、「立命館・UBC GATE-EDIプログラム」(以下、立命館UBC GATE-EDI)に8か月間参加し、優秀な成績を修めた者を対象に募集するものです。UBCでの学修を継続することで、UBC正規開講科目の受講や課外活動を通じて、さらなる飛躍を遂げることを目的としています。

「2026年度 UBCサマーセッションプログラム(以下、サマーセッション)」では、サマーセッション期間のみ学修を継続し、「2026年度 UBC2年目派遣プログラム(以下、2年目派遣プログラム)」では、最長1年間、UBCでの学修を継続します。

(1) プログラム期間

受講を希望する科目数等に応じてプログラム期間を選択することができます。スケジュールはUBCのホームページ(<https://senate.ubc.ca/vancouver/termdates>)を参照してください。

	立命館 UBC GATE-EDI	サマー セッション		2年目派遣プログラム		立命館大学での 学修再開時期 (※3)
	2025-2026 Winter	2026 Summer		2026-2027 Winter		
	Term1+Term2 9～4月	Term 1 5～6月	Term 2 7～8月	Term 1 9～12月	Term 2 1～4月	
サマー セッション						2026年度 秋学期
		※1				
2年目派遣 (Term 1のみ)						2027年度 春学期
		※2				
2年目派遣 (Term 1 + Term 2)						2027年度 春学期 (4月末までに帰 国した場合)

※1 サマーセッションのTerm 1(5～6月)のみの参加も可能です。

※2 2年目派遣プログラムに参加する場合、サマーセッションへの参加は必須ではありません。

※3 学籍状態「留学」での立命館大学科目の履修について

学籍が「留学」期間中は、立命館大学で実施する科目を受講することはできません。また、立命館大学で実施される通年科目を、学籍状態が「留学」となるセメスターを含んで登録しても単位取得はできません。但し、「留学」であるセメスターでも、立命館大学で実施する以下の科目は例外として受講できることがあります(受講できる科目の詳細は所属学部事務室(OICは学びステーション)に確認してください)。

- ① 留学適用期間最終学期の授業開始日までに「留学終了届」が提出された場合は、通常授業の受講が可能となる。
- ② 留学適用期間最終学期の授業開始日以降の4月末までに「留学終了届」が提出された場合は、あらかじめ学部が提示する科目(原則として通年科目・小集団科目等)について、補講・個別指導等を前提に受講を可能とする。
- ③ 留学適用期間最終学期の授業開始日以降であっても、夏期集中科目、冬集中科目、クォーター的運用をしている科目等の第1講義日までに「留学終了届」が提出された場合は、受講を認めることができる。

(2) プログラム費用

本プログラムは学費相殺型の学生交換協定に基づいて実施されるため、立命館大学に学費を納入することでUBCへの授業料納入は必要ありません。ただし、本プログラム参加に関わる宿舍代、航空運賃(※1)、ビザ手数料、保険料(※2)等は、参加者が責任を持って手配および費用を負担する必要があります。

※1 UBC GATE-EDI帰国用として手配済みの航空券の有効期限は、搭乗日から1年間です。すなわち、アーリーアライバルプログラム参加者は2026年8月16日(日)バンクーバー発まで有効、UBC GATE-EDI本体のみの参加者の1班は2026年8月27日(木)、2班は2026年8月28日(金)バンクーバー発まで有効です。

皆さんの航空券は往復航空券で手配しています。そのため、2年目派遣プログラムに参加する方は上記の有効期限までに日本への復路の航空券を使用し、日本へ一時帰国したうえでバンクーバーへ再渡航する必要がありますので、注意してください。復路の航空券を使用しない場合、航空会社からペナルティが課せられる場合があります。

※2 留学期間の延長に伴い、立命館大学が加入を義務付けている海外旅行保険の加入期間を延長する必要があるほか、ブリティッシュ・コロンビア州の法令で定められている保険である MSP (BC Medical Service Plan) を継続する必要があります。MSP の月額 は 75 ドル(過年度の参考金額)です。

(3) プログラム参加期間中の滞在先住居

自己手配する必要があります。各自、UBCで入寮手続きを行うか、あるいはUBCキャンパス外に下宿等を探す必要があります。なお、現在のUBC Housing Officeのポリシーでは、「Ritsumeikan-UBC House」と「Gage」はサマーセッションの期間は寮自体が閉鎖されるため、引き続き滞在することはできません。「Fairview」は、サマーセッション期間も利用できるため、空き状況によっては、引き続き滞在できる場合があります。詳細は、以下のウェブサイトを確認してください。

<https://vancouver.housing.ubc.ca/residences-rooms/residences/>

2. 応募条件・選考方法など

(1) 求める人物像

- ・ UBC GATE-EDIのTerm 1の受講態度が良好で、優秀な成績を修めている者
- ・ プログラム参加にふさわしい獲得目標を持っている者
- ・ 履修計画と獲得目標とのつながりに説得性があり、具体的である者
- ・ 授業以外の活動について積極性がある者
- ・ プログラム参加にふさわしい語学力を備えている者

(2) 募集人数

3枠(～4.5枠) ※枠の考え方は以下の表のとおり

全学募集交換留学の応募状況により、最大4.5枠まで増える可能性があります。

2026 Summer Session (Term 1+Term 2) ※Summer SessionのTerm 1のみ受講する場合は0.25枠	0.5枠
2026-2027 Winter Session Term 1	0.5枠
2026-2027 Winter Session Term 2	0.5枠

(3) 応募条件

以下①および②を満たす者。

- ① 2025年度UBC GATE-EDI参加者であること
- ② 以下、いずれかの語学スコアを有していること
 - TOEFL ITP®テスト 500点以上

- TOEFL iBT®テスト 61点以上
- または上記に相当する語学スコアを有していること(IELTSで応募をする場合など、詳細はUBCオフィスのRyan先生に問い合わせること)

(4)応募書類

- ①履修計画書
- ②志望理由書
- ③語学力を示す証明書のコピー

※渡航前に提出したスコアを使用する場合で手元にコピーが無い場合は、その旨、応募時に申し出ること。

(5)選考方法・選考基準

以下の選考基準に基づく書類審査を行い、立命館大学・UBC合議のもとプログラム候補者を決定します。

UBC GATE-EDIプログラムTerm1およびTerm2において、UBC正規選択科目を受講する者は、その積極性や語学力も評価に加味します。なお、原則として書類審査のみで合格者を決定しますが、UBCが面接審査を要すると判断した場合は、選考期間に面接審査を行います。

選考基準

- ① UBC GATE-EDIプログラムのTerm1成績
- ② 履修計画書・志望理由書
 - ・応募動機の明確さ・説得性
 - ・履修計画と獲得目標とのつながりの明確さ・説得性
 - ・授業以外の取組の理由の明確さ
 - ・語学力

(6)応募方法

以下の応募フォームから応募期間内に応募書類を提出すること。

<https://forms.office.com/r/rzDkNbv9KT>

応募書類のファイル名は以下のとおりとしてください。

- ①履修計画書 → 「1_Study Plan」
- ②志望理由書 → 「2_Statement」
- ③語学力を示す証明書のコピー → 「3_Score」

(7)募集・選考スケジュール 以下の表はすべてバンクーバー時間です。

募集期間	2025年12月23日(火)16:00～2026年1月22日(木)16:00
選考期間	2026年1月下旬 ※面接選考を実施する場合はUBCオフィスから個別に連絡します。
合否発表	2026年2月17日(火) 19:00 ※応募者全員に学内メールアドレスに連絡します。
辞退期限	2026年2月24日(火) 19:00 原則として合格後の辞退は認められませんが、やむを得ない理由がある場合に限り、上記期限までに辞退届の提出を認めます。

(8)応募や合格後の留意事項

- ・ UBC正規開講科目から各自の専門・関心に応じて受講します。受講できる科目には制限があります。受講登録はUBCの履修指導に従って行います。
- ・ UBC GATE-EDIプログラムのTerm 2で、良好な成績をおさめ、全科目合格評価となることが、プログラム参加のための必須条件です。本プログラムへの参加が内定していても、UBC GATE-EDIプログラムのTerm 2で、受講科目のうち1科目でもF評価となった場合は、原則、参加資格を取り消します。
- ・ 選考の結果、希望する派遣期間より短い期間での合格となる場合があります。

3. 立命館大学における取扱い

(1)学籍上の取扱い

- ・ 学籍が「留学」であっても、留学期間は卒業に必要な修業年限に算入されます。
- ・ ただし、UBCで取得するUBC正規選択科目の単位認定結果(帰国後)によって、4年間で卒業が困難になる場合があります。事前に、履修計画および進路計画を立て、必要に応じて立命館大学の所属学部事務室(OICは学びステーション)に相談してください。
- ・ 留学延長に際しては、延長期間分の「留学願」を改めて提出し、所属学部で受理される必要があります。
- ・ 実際の派遣期間と学籍上の「留学」期間は、必ずしも一致するわけではありません。所属学部教授会が許可した留学期間が「留学」となります。
- ・ 学籍上の「留学」の開始日および終了日は、留学を許可された本学の学期の開始日(4/1または9/26)および終了日(9/25または3/31)です。

(2)単位認定

- ・ 本人による帰国後の単位認定申請を受けて、所定の基準に基づいて学部教授会で審議し、承認されれば本学の科目として単位認定されます(留学の適用期間最終学期にて単位認定を行います)。
- ・ 成績評価欄には「T」として記載されます。
- ・ 在学中に他大学(海外の大学、編入元の大学、大学コンソーシアム京都等)で履修した単位の本学での認定は60単位を上限としており、留学プログラムで認定する単位もこれに含まれます。
- ・ UBC GATE-EDIプログラムで単位認定されたものも、60単位の上限に含まれます。
- ・ 正規開講科目以外の科目(ESLが提供する科目等)の単位は認定されません。
- ・ 留学中に取得した単位が立命館大学の単位として認定されるのは留学が終了する学期末です。例えば、UBC GATE-EDIプログラムに2年生で参加し、2年目派遣プログラム参加後の4年生春学期に帰国する場合、4年生春学期末に単位が認定されるまでは取得単位数が卒業見込み証明書を発行できる要件を満たさない場合があります。

4. 奨学金

(1)立命館大学海外留学チャレンジ奨学金 ※2年目派遣プログラム参加者のみ

2年目派遣プログラム派遣者全員に支給します。

※現在または2年目派遣プログラム期間に学外の海外留学に係る奨学金を受給／受給予定で、その総額が海外留学チャレンジ奨学金の支給額を上回る場合は支給対象外です。

※サマーセッションは、「立命館大学海外留学チャレンジ奨学金」の支給対象外です。

支給額: Winter Term 1 …25万円

Winter Term 1 + Term 2 …30万円

(2)日本学生支援機構(JASSO) 海外留学支援制度(協定派遣)

[サマーセッションに参加した場合]

現在、2025年度JASSO海外留学支援制度(協定派遣)を受給していて、サマーセッションのTerm1(5～6月)およびTerm2(7～8月)の両方に参加する学生は、支給期間を延長することがで

きます。

※サマーセッションのTerm1(5～6月)のみに参加する学生は支給期間延長の対象外です。

[2年目派遣プログラム]

2年目派遣プログラム参加者は、2026年度「交換留学プログラム」がJASSO海外留学支援制度(協定派遣)の対象プログラムとして採択された場合に限り、現在2025年度JASSO海外留学支援制度(協定派遣)を受給していない場合でも、同枠内で新規申請が可能です。2026年度「交換留学プログラム」が不採択だった場合は、上記(1)立命館大学海外留学チャレンジ奨学金を受給することが可能です。

2026年度JASSO海外留学支援制度(協定派遣)の新規募集の有無および詳細は、2026年4月頃に案内します。

(3)奨学金の併給について

2年目派遣プログラム参加者が(1)海外留学チャレンジ奨学金と、(2)日本学生支援機構(JASSO)海外留学支援制度(協定派遣)を併給することはできません。これは海外留学チャレンジ奨学金において、学外の奨学金の受給総額が同奨学金の支給額を上回る場合の併給を認めていないためです。

5. プログラム参加中の遵守事項について

留学前に提出していただいた誓約書の遵守事項が引き続き適用されますが、「2年目派遣プログラム」参加者のみ、改めて海外留学プログラム参加および「立命館大学海外留学チャレンジ奨学金」に関する誓約書等の提出を求めます。

なお、プログラム参加者として著しく不適切な行動・態度があった場合には、期間中であっても日本への帰国を命じることがありますので、注意してください。

6. 一時帰国について

(1)サマーセッションに参加する場合

2026 Summer Term1は、2026年5月11日から始まります。学生ビザ延長手続きが必要な場合は、延長ビザが発行されるまでは、一時帰国せずにUBCに滞在してください。

(2)2年目派遣プログラムに参加するが、サマーセッションには参加しない場合

2026-2027 Winter Term 1(2026年9月～)が開始するまでの間、一時帰国して構いません。

7. 問い合わせ先

(1)募集要項、応募方法、立命館大学での取り扱いなどに関する問い合わせ

衣笠国際教育センター rits-ubc@st.ritsumei.ac.jp

(2)UBCにおける授業の受講、英語スコアの取り扱い、課外活動などに関する問い合わせ

UBCオフィス Ryan先生 ryan.deschambault@ubc.ca

以上